

色の品質と一貫性が向上

印刷生産ワークフローにおいてデバイス間の色の整合性を図り、時間短縮とコスト削減を実現

KODAK PRINERGY COLORFLOW Proソフトウェアは、一般的な印刷環境での多くの要素やデバイスを統合し、カーブ、ICCプロファイル、スポットカラーレシビを組み合わせることで正しく使用されるようにします。

その結果、さまざまなデバイスや印刷プロセスにわたり、あらゆるジョブで安定した最高品質の色彩が思ったとおりに効率よく得られます。



正確で高品質の色彩を素早く生み出す

精度の高い色調整を保存・自動化し、装置や印刷環境全体で色の整合性と制御を図り、全体的な生産効率を高める単一プラットフォームにより、問題解決の時間が短縮されます。



お客様の生産環境に合わせた色変換

ICCプロファイル、DeviceLink、コダックの特許取得カラーアルゴリズムを用いたキャリブレーションカーブによる色変換で、グレーバランスを一貫制御することにより、よりなめらかで正確な結果を生み出します。



総合的なレポートツールでコストを管理

ベタ濃度やトーン再現のチェック機能で問題を早期にとらえて修正し、グレーバランスやニュートラル印刷濃度を分析、デバイスの色域やレスポンスを目標値または基準値と比較します。



インキの消費量を最大30%削減

KODAKインキオプティマイジングソリューションを用い、色再現または文字や線画の鮮明さを損なうことなくCMYインキの使用量を低減します。



ビジネスを拡大

すべての印刷プロセスで標準化や最適化を行い、ISO、JapanColor、GRACoL、SWOP、G7、Fograなど幅広い国際規格に適合することで、世界中のクライアントと契約を獲得するチャンスが生まれます。



COLORFLOW ProソフトウェアはG7カーブを自動的に生成し、一貫性のある高品質カラーを実現します。

インキの使用量を最適化しながらグレースケールを簡単に編集、調整できるパワフルなツール

カーブやICCプロフィール
を編集する共通ツール

色値の出力を
簡単に予測

インキ最適化ソリューションを
使ってCMYインキの消費量を低減

KODAK PRINERGY COLORFLOW Pro ソフトウェア

オペレーティングシステム	WINDOWS 10/11/2016/2019またはmacOS 11/12/13 (M1/M2およびIntel)
システム推奨環境	・2 GB RAM (以上) ; 4 GB RAM (推奨) ・Quad-Core Intel Core i7プロセッサまたはM1プロセッサ ・Adobe ReaderまたはApple Previewソフトウェア (レポート表示用)
互換性	KODAK PRINERGY Connectワークフロー
対応計測器	・X-Rite i1 Pro2およびi1 Pro3分光光度計 (注:i1 Pro3 Plus分光光度計には非対応、第一世代のi1 Pro (UVまたは非UV) はEOSL) ・i1 Pro2またはPro3分光光度計付きX-Rite i1 iO Table (注:i1iO3 Plus Tableには非対応、第一世代のi1 Pro (UVまたは非UV) は EOSL) ・X-Rite iSisおよびiSis2分光光度計 ・X-Rite iSisおよびiSis2 XL分光光度計 ・Konica Minolta Myro-9分光光度計 ・Techkon RS-800 (PCのみ)
拡張機能 (オプション)	インキ最適化ソリューション

©KODAK, 2023. KODAK, COLORFLOW, PRINERGY および KODAKロゴはKodak社の商標です。
仕様は予告なしに変更される場合があります。K-1036.23.07.25.JA.01

[KODAK.COM/GO/PRINERGY](https://www.kodak.com/go/prinergy)



コダック ジャパン

<https://www.kodak.com/ja>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285(営業代表)

大阪:050-3819-1266 名古屋:050-3819-1265

福岡:050-3819-1270 札幌:050-3819-1250

2023.08AIWA